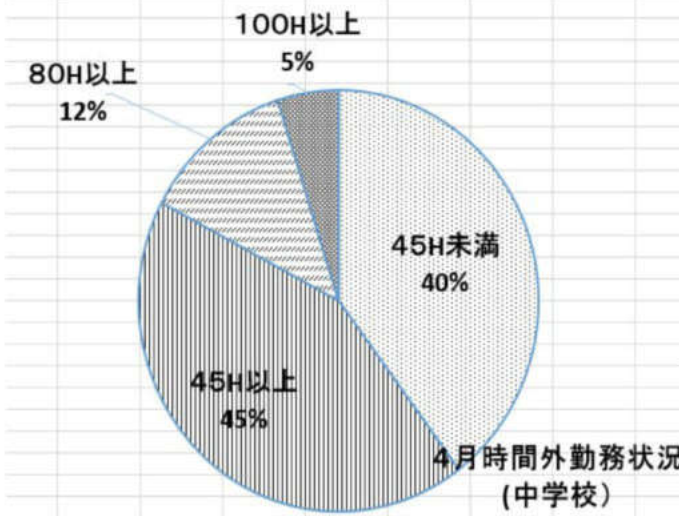
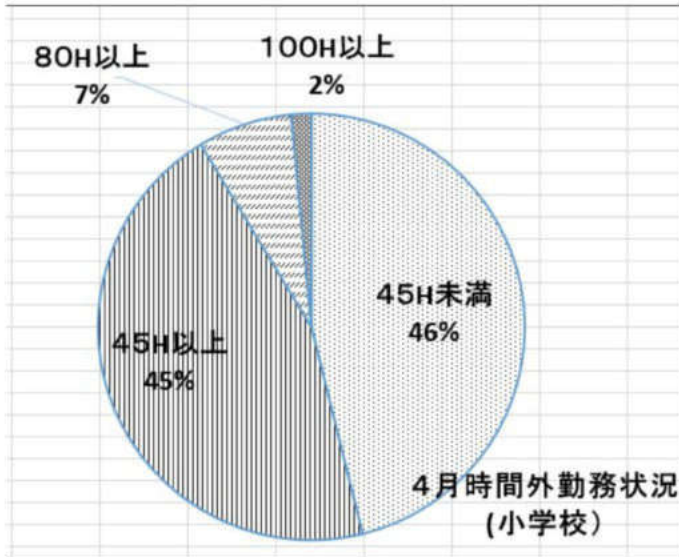


定額はたらかせホーダイ！
豊中市教育委員会は早急に対策を！

過労死ライン80時間越え(4月)

小学校 11人に1人
 中学校 6人に1人



コロナ感染対策が求められていますが、各学校で様々な対応がされています。

- ・勤務時間前からの健康調査
- ・教職員によるプール清掃
- ・トイレ清掃
- ・共有場所、共有物の消毒作業
- ・さらに暑さ対策の体育館スポットクーラーの水補充など。
- ・授業においても、感染予防を考えての授業準備
- ・さらに、タブレットICT機器導入の研修や子どもたちへの指導等もあり
- ・どの職場でも超多忙な状況です。

の教師が前向きにとりくんでいる姿を知ってもらおうと「#教師のバトン」というプロジェクトを始めました。しかし、そこに寄せられたのは、過酷さを訴える声。ツイッター上に殺到しています。

今年も講師がいない！

豊中市では、今年すでに欠員が生じた学校に講師が配置されない事態が生まれています。

昨年度末、雇用の声がかからない講師さんが生まれました。講師の過欠員状況に変化があるのかと思われましたが、今年も昨年までと同様に欠員が生じても本来配置すべき人がこない事態が続いています。

「早く帰るよう指導」では何も解決しない

豊中市教育委員会は、この異常な勤務状況を改善するための具体的な対策を早急に行うべきです。

ネット上では教職員の働かせ方を「定額はたらかせホーダイ」「教師のブラック残業」とするワードが多数あがっています。文科省は教職をめざす学生や社会人の方に現職

教え子を再び戦場に送るな！

ZOOMオンラインで学習会が開催されます。「計算と文章題の教え方

の基本」について豊中でおなじみの何森真人さん(数教協・岸和田市教

員)が話をします。算数の授業で基本となる計算領域、何をどのよう

に教えるのか分かりやすく話をします。

先生の学びたい!つながりたい!に応える
岸・貝・佐せんせのがっこ

インスタ・ツイッターで学習会情報配信!!
左のQRコードから読み取ってね(^^) /
#せんせのがっこ で検索!!

授業づくり講座

たのしい 算数

～オンライン学習会～

新学期が始まって2カ月がたちました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。緊急事態宣言下で学習会も行いにくい状況が続いています。せんせのがっこも5月は開催を見送りました。しかし、こんな時だからこそ学び合うことが大切です。今回は、zoomを使いオンライン学習会を行うことになりました。テーマは「たのしい算数」です。前半は何森真人さん(数教協)より「計算と文章題の教え方の基本」についてお話いただきます。後半は、「分数の割算どう教えたらいいの?」「次の単元の導入どうしようかな」など皆さんからの質問やお困りごとに具体的にお答えいただこうと思っています。

6月25日(金)

午後6時30分～8時

・参加費:無料

・ZOOM 開催

☆ミーティングID

896 0317 4129

☆パスコード

171089

※ご不明な点ございましたら、下記連絡先へご連絡ください。

《学習会の内容》

○第1部(6:30～7:15)

「たのしい算数」授業づくり

講師:何森真人さん(数教協)

「計算と文章題の教え方の基本」についてお話させていただきます。

○第2部(7:15～8:00)

「質問・相談コーナー」

みなさんからの質問やお悩みに何森先生にお答えいただきます。ざっくばらんにどしどしお寄せ下さい。みんなで学び合いましょう。

TOPIC

空襲被害者支援—
豊中にも空襲があった

1945年6月7日に豊中で大きな空襲がありました。豊中は終戦までに6回の空襲があり575名がなくなるなど大きな被害を受けた都市です。

76年前の出来事ですが、全国各地の空襲によって亡くなった方だけでなく、体に障害の残った方もたくさんいます。こうした民間人には戦後、何の補償もされてきませんでした。

全国空襲被害者連絡協議会は、長年、空襲被害者支援を求めて運動を続けて、この国会での「空襲被害者救済法」の制定を目指しました。超党派議連が法案を作成し、野党は賛成したものの、自民党は「他の戦後補償問題に波及する可能性がある」と、またしても制定を見送りました。

全国空襲被害者連絡協議会ブログ

